

社会資本総合整備計画

平成26年12月1日

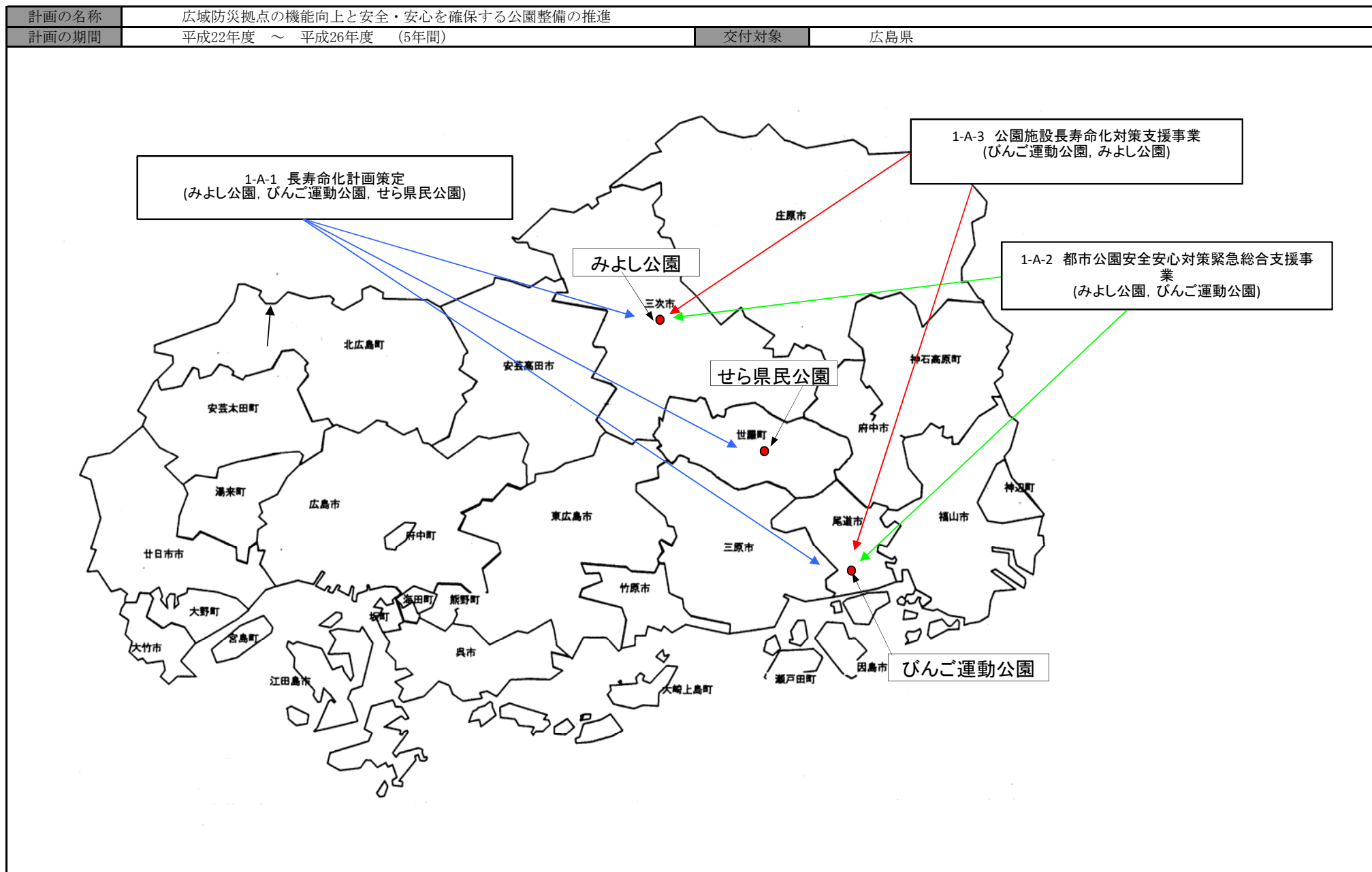
計画の名称	広域防災拠点の機能向上と安全・安心を確保する公園整備の推進									
計画の期間	平成22年度～平成26年度(5年間)			交付対象	広島県					
計画の目標	大規模災害発生時に救援物資輸送拠点及び救援部隊集結拠点として位置付けられている県立都市公園における広域防災拠点としての機能向上や、長寿命化計画を策定しそれに基づき老朽化した公園施設の整備(改築更新)を行い、安全性及び魅力の向上を図る。									
計画の成果目標(定量的指標)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長寿命化計画の策定率を0%(H22)から100%(H24)に増加。</li> <li>・長寿命化計画に基づく公園施設の改築・更新の実施率を0%(H22)から66%(H25)に増加。</li> </ul>									
定量的指標の定義及び算定式	$\text{策定率} = \frac{\text{(策定公園数)}}{\text{(管理公園数)}} \times 100\%$ $\text{実施率} = \frac{\text{(実施公園数)}}{\text{(管理公園数)}} \times 100\%$						備考			
管理している3公園における長寿命化計画の策定率	0%	100%	100%							
策定された長寿命化計画に基づく公園施設の改築・更新の実施率	0%	33%	66%							
全体事業費	合計(A+B+C)	467百万円	A	467百万円	B	0百万円	C	0百万円	効果促進事業費の割合 $C / (A+B+C)$	0.0%

交付対象事業															
A1 下水道事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
1-A-1	公園	一般	広島県	直接	広島県	公園施設長寿命化計画策定事業	広域公園 N=3箇所	尾道市, 三次市, 世羅町						18	
1-A-2	公園	一般	広島県	直接	広島県	都市公園安全安心対策緊急総合支援事業	広域公園 N=2箇所	尾道市, 三次市						349	
1-A-3	公園	一般	広島県	直接	広島県	公園施設長寿命化対策支援事業	広域公園 N=2箇所 大屋根改修, 人工芝改築	尾道市, 三次市						100	
合計													467		
B 関連社会資本整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
合計															
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考			
C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
合計															
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考			

その他関連する事業															
計画等の名称															
事業種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		

A'	0百万円	B'	0百万円	C'	0百万円	$(C+C') / ((A+A') + (B+B') + (C+C'))$	0.0%
----	------	----	------	----	------	---------------------------------------	------

# 社会資本総合整備計画



## 社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称：広域防災拠点の機能向上と安全・安心を確保する公園整備の推進 事業主体名：広島県

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との適合性	
1) 上位計画等との整合性が確保している。	○
②地域の課題への対応	
1) 地域の課題を踏まえた目標の設定がされている。	○
II. 整備計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1) 目標と指標・数値目標及び事業内容の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
④事業の効果	
1) 十分な事業効果が確認されている。	○
III. 整備計画の実現可能性	
⑤計画の具体性	
1) 継続的な整備が見込まれる。	○
2) 新規の施設整備を行う場合、実施の確実性が高い。	○
⑥円滑な事業執行の環境	
1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
2) 事業実施のための環境整備が図られている。	○